

1. 科目名 (単位数)	保育キャリア基礎演習 (2単位)		3. 科目番号	GECD1416
2. 授業担当教員	ティームティーチング			
4. 授業形態	担当の先生が、演習を中心として行います	5. 開講学期	通年	
6. 履修条件・他科目との関係	保育児童学部への入学生は、全員履修すること			
7. 講義概要	大学で新たに学ぶ講義及び演習等の学習の意味を理解し、それらを自分自身のキャリア形成にどのように結びつけるかを考えることができるようにする。また、大学入学年において、一般教養が十分身に付いているかの振り返りを行う。一般教養がこれから学ぶ保育をはじめすべての学問の基礎であることから、一般教養が身に付いていない場合は、しっかりとその補充を行い習熟を図る。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. アカデミックスタディスキルを身に付ける。 2. 一般知識や一般知能などの一般教養について振り返りを行い、足りない部分についてはその補充を図り、これから学ぶ保育をはじめ様々な学問の基礎を強化する。 3. 学びを通して思考力や判断力、表現力を身に付ける。 4. 公務員試験をはじめ私立園採用試験、他業種採用試験に合格するために必要な一般教養を身に付ける。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>アサインメント：授業前には必ず指定された教科書のページを予習し、学ぶ内容を確認するとともに課題を明らかにしておく。</p> <p>レポート課題：春期においては、教科書Aを10ページずつ読み進め、「授業で読んだことについて、600字～800字程度で論述せよ。」というテーマでレポートを作成し、提出する。</p> <p>秋期において教科書Bを用いて行われる授業では、授業の最後に実施される確認テストを復習し、重要事項を覚えたり、解法などの習熟を図ったりすることを自己課題解決とする。</p>			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <p>A『最新できなかつた子(生徒)をできる子(学生)にするのが教育 私の体験的教育論』ミネルヴァ書房</p> <p>B 公務員試験 地方中級採用試験問題集 実務教育出版</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予習を行い授業前に学習内容を把握するとともに課題を明らかにして取り組んだか ・一般知識や一般知能を習得したか(確認テスト) ・自らの意見や考えを整理して分かりやすく発表できたか <p>○評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の最後に行われる確認テスト 50% ・小集団や全体における発表等の授業態度 50% 			
12. 受講生へのメッセージ	<p>大学生生活のスタート時に、これからの社会に必要なコミュニケーション能力、大学で保育を学ぶための「学びの基礎」、そして、どのような姿勢をもって学ぶべきかというスタディスキルを身に付ける学習を全30回で行います。「保育士」「幼稚園教諭」など子どもに関わる職業であっても、現場では子どもとの関わりだけでなく、保護者や地域の住民、あるいは関係機関等の大人との関わりが多くあります。そのような時に、社会人としての一般教養を身に付けていることは非常に大切です。専門職としての「保育士」「幼稚園教諭」などを目指すことができるレベルに高める学習を行います。本教科書の後半部分は、公務員事務系専門試験問題であるので授業では取り扱わないものの、社会人としての教養を身につけるためにもぜひ学習してください。</p>			
13. オフィスアワー	各担当教員の研究室に掲示			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	一般知識 社会科学 社会 重要事項サブノート 教科書 PP. 13～16	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。	
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、重要事項を記憶する。	
第2回	一般知識 社会科学 社会 練習問題 No.1～8 教科書 PP. 27～29	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。	
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。	
第3回	小論文作成演習① 序章 私が「ハート」、フォード」での研究・留学で得たもの 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。	
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。	
第4回	小論文作成演習② I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。	
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。	
第5回	小論文作成演習③ I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。	
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。	
第6回	小論文作成演習④ I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。	
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。	
第7回	小論文作成演習⑤ II章 できなかつた子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。	
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。	
第8回	小論文作成演習⑥ II章 できなかつた子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。	
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。	
第9回	小論文作成演習⑦ II章 できなかつた子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。	
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。	

第10回	小論文作成演習⑧ II章 できなかった子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第11回	小論文作成演習⑨ III章 大学教育は充実し変わらなければならない ―学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第12回	小論文作成演習⑩ III章 大学教育は充実し変わらなければならない ―学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第13回	小論文作成演習⑪ III章 大学教育は充実し変わらなければならない ―学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第14回	小論文作成演習⑫ III章 大学教育は充実し変わらなければならない ―学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第15回	小論文作成演習⑬ III章 大学教育は充実し変わらなければならない ―学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第16回	一般知識 社会科学 社会 練習問題 No.9～17 教科書 PP. 30～32	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第17回	一般知識 人文科学 日本史 重要事項サブノート 教科書 PP. 34～35	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、重要事項を記憶する。
第18回	一般知識 人文科学 日本史 練習問題 No.1～6 教科書 PP. 43～45	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第19回	一般知識 人文科学 日本史 練習問題 No.7～13 教科書 PP. 45～47	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第20回	一般知識 人文科学 世界史 重要事項サブノート 教科書 PP. 36～37	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、重要事項を記憶する。
第21回	一般知識 人文科学 世界史 練習問題 No.1～8 教科書 PP. 48～50	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、重要事項を記憶する。
第22回	一般知識 人文科学 世界史 練習問題 No.9～13 教科書 PP. 51～52	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第23回	一般知識 人文科学 地理 重要事項サブノート 教科書 PP. 38～39	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、重要事項を記憶する。
第24回	一般知識 人文科学 地理 練習問題 No.1～7 教科書 PP. 53～55	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第25回	一般知識 人文科学 地理 練習問題 No.8～13 教科書 PP. 56～58	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第26回	一般知能 文章理解 現代文 古文・漢文 例題 No.1～3 教科書 PP. 100～105	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第27回	一般知能 文章理解 現代文 練習問題 No.1～4 教科書 PP. 107～109	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第28回	一般知能 文章理解 現代文 練習問題 No.5～8 教科書 PP. 110～112	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第29回	一般知能 文章理解 英文 例題 No.4 教科書 P. 106	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。
第30回	一般知能 文章理解 英文 練習問題 No.14～21 教科書 PP. 116～118	事前学習	指定された教科書Bのページを予習する。
		事後学習	講義で扱った問題を復習し、理解を深め記憶を定着させる。